**2020年12月改訂（第7版）
*2019年 7月改訂（第6版）

製造販売届出番号　22B2X10020000007

機械器具 42 医療用剥離子
一般医療機器　婦人科用剥離子　70955000

サイトコレクト

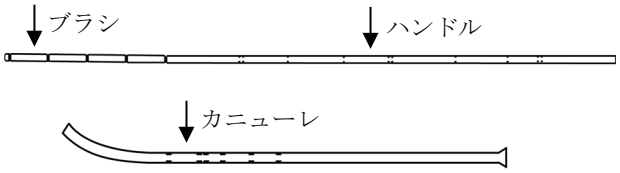
再使用禁止

【警告】
挿入が困難な場合や抵抗を感じた場合には、直ちに使用を中止してください。子宮頚部を損傷する恐れがあります。
出血を引き起こす可能性があります。

【禁忌・禁止】
1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状図



本品には脱脂綿、12ナイロンを使用しています。

2. 滅菌方法
放射線滅菌

【使用目的又は効果】

本品は、細胞学的診断に供する粘膜細胞組織を子宮から採取するために用いる器具をいう。
本品は単回使用である。

【使用方法等】

1. 本品を使用する前に、子宮の大きさや位置を決定するために骨盤内の検査を行ってください。
子宮周辺、構造上の奇形、子宮頚部の狭窄、感染症の兆候がないかを確認します。
2. 外陰部及び膣内を滅菌した生理食塩水等で洗浄清拭しておきます。
3. 包装から本品を取り出し、膣内を膣鏡で広げて外子宮口を確認します。外子宮口から子宮頚管に沿ってカニューレ先端をゆっくりと挿入します。
挿入中に抵抗を感じた場合には、絶対に強く押し進めないでください。
4. カニューレのメモリを参考にして、必要な位置まで挿入します。
5. カニューレを片手で保持し、もう一方の手でハンドルをゆっくりと挿入します。ハンドルは必要位置まで固定し、検体採取が終了するまで保持をしてください。
6. ハンドルのメモリ位置を参考にしてブラシ部分をカニューレに戻してから子宮頚部から引き抜きます。
7. 吸引された粘膜細胞組織は、検査の用途に応じて試験管やシャーレに保管してください。ブラシ部分を切りとり5mLシリンジ外筒に入れて押子で押し出すと効果的に粘液が採取できます。
8. 膣鏡はずし、患者を安静にさせてください。

【使用上の注意】

1. 使用上の重要な注意
1) 使用前に、超音波機器等で子宮の位置、子宮頚部の長さ、外子宮口の状態を確認してください。
2) 本品は使用における子宮内膜生検の手技に精通した医師が行ってください。
3) 操作においては、無菌的に行い、細菌等に対する予防措置は十分に行ってください。
2. 重要な基本的注意
1) 使用前には必ず添付文書をお読みください。
2) 使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
3) 使用直前に開封してください。
4) 滅菌袋が破損しているものや、製品に異常が認められるものは使用しないでください。
5) 手技終了後は速やかに関係法令を遵守し、適切な廃棄をお願いします。
6) 本品に改造を施さないでください。
3. その他の注意
1) 本品は放射線滅菌済みです。
2) 再使用は禁止しております。

*【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管方法
水濡れに注意し、高温・多湿な場所及び直射日光を避けて、清潔な状態で保管して下さい。
2. 有効期間・使用の期限
製品ラベルに使用期限を記載されています。
ご確認ください。

【包装】

個包装　　10本入／箱

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者　株式会社北里コーポレーション
〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
TEL:0545-65-7122　FAX:0545-65-7128

製造業者　株式会社北里コーポレーション

【お問い合わせ先】

株式会社北里コーポレーション
TEL:0120-457-454(フリーダイヤル)
FAX:0120-111-471